

2023年度 京都教区正義と平和協議会活動計画

1. 学習会

環境問題のうち公害問題に注目する。水俣病、四日市喘息、イタイイタイ病その他多くの公害が社会の発展や快適な生活実現の過程で発生した。神から被造物の世話を任されたヒトはこの問題にどう取り組めばよいのだろうか。教皇フランシスコの『ラウダート・シ』のメッセージを深めるうえでも、座学の学習会および資料館などへの現地学習を企画する。

2. 戦争と平和写真展

8月5日（土）～6日（日）に例年通り写真展を企画する。シリーズとして展示されているフクシマ問題、沖縄基地問題の展示を通して、日本のエネルギーや安全保障の問題、それを展開していく際の権力による人権侵害や社会構造の問題に触れ、イエス・キリストによって示された福音をどのように伝えていくかを模索する。

3. 機関誌発行

機関誌「てくてく」を発行する。企画の紹介・報告、特に学習会記録掲載などにより、多くの人々に社会問題への関心を深めてもらい、活動への参加を促進する。

他の活動団体との連携を図り、社会に福音の光をことばと行いを通して届けていくことにつとめる。